

財政状況の公表

令和5年12月

岩手県奥州市



はじめに

令和5年9月30日現在の財政状況を公表します。

この財政状況の公表は、市民の皆さんに、市の財政がどのように運営されているか、また、どのような状況にあるのかを広く知っていただくため、「奥州市財政状況の公表に関する条例」に基づき、毎年6月と12月の年2回公表しています。

今回は、令和4年度の決算の状況、令和5年度の予算、収入支出、市有財産、市債及び一時借入金の状況に関することについて説明しています。

市民の皆さんには、本書を通じて、市の財政について一層の御理解をいただき、今後の奥州市の発展のために、引き続き御協力をお願いいたします。

目 次

第1	令和4年度決算の状況	1
1	一般会計	1
2	特別会計	2
第2	令和4年度市民負担の状況	3
第3	令和5年度予算の状況	4
1	一般会計	4
2	特別会計	4
第4	令和5年度収入支出の状況	5
1	一般会計	5
2	特別会計	6
第5	令和5年度市有財産、市債及び一時借入金の状況	7
1	市有財産	7
2	市債	8
3	一時借入金	8

第1 令和4年度決算の状況

1 一般会計

令和4年度の一般会計の歳入歳出決算は、第1表のとおりとなりました。前年度に引き続き、総合計画等に登載された各種事業や新型コロナウイルス感染症対策関連事業を着実に遂行しました。

【第1表】 令和4年度一般会計決算の状況

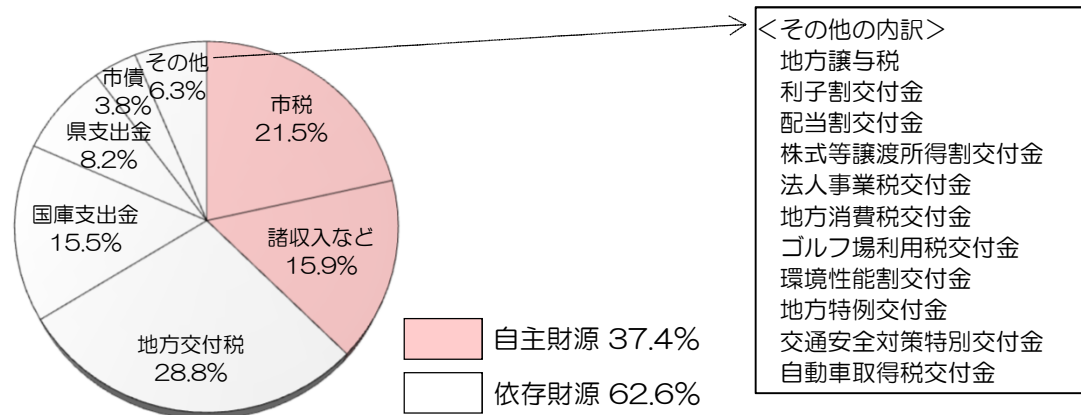
(単位：千円、%)

予算現額	歳入決算額		歳出決算額		歳入歳出差引残額
		予算額に対する割合		予算額に対する割合	
66,129,967	65,285,184	98.72	62,983,444	95.24	2,301,740

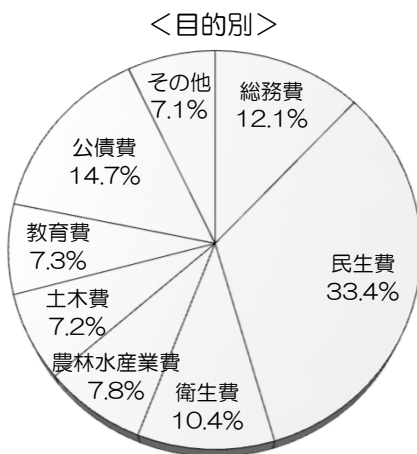
歳入歳出決算の構造は第1図のとおりです。

また、目的ごとの決算額を性質別の構成比で表してみると、第2表のようになります。

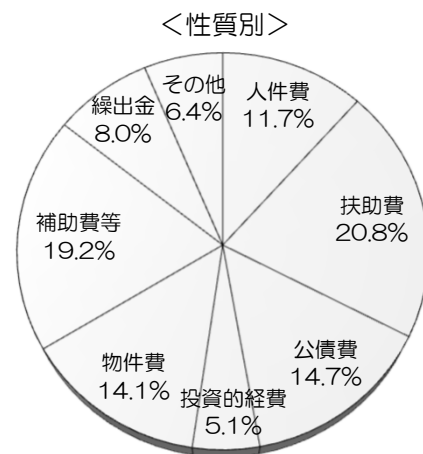
【第1図】 令和4年度一般会計決算の構造



<歳入 65,285,184千円>



<歳出 62,983,444千円>



【第2表】令和4年度一般会計歳出決算の構造（目的別、性質別）

（単位：％）

区 分	人件費	扶助費	公債費	投資的経費	物件費	補助費等	繰出金	その他	計
総務費	3.6			0.3	4.4	1.0	0.2	2.6	12.1
民生費	2.4	20.3		0.3	1.3	1.4	7.6	0.1	33.4
衛生費	0.9	0.2			2.7	5.5	0.2	0.9	10.4
農林水産業費	0.7			1.1	0.6	5.2		0.2	7.8
土木費	0.6			2.1	0.9	2.1		1.5	7.2
教育費	2.5	0.3		0.9	3.4	0.1		0.1	7.3
公債費			14.7						14.7
その他	1.0			0.4	0.8	3.9		1.0	7.1
計	11.7	20.8	14.7	5.1	14.1	19.2	8.0	6.4	100.0

注) 目的別のその他…商工費、消防費、議会費など。

性質別のその他…積立金、維持補修費、貸付金、投資及び出資金など。

2 特別会計

令和4年度の7つの特別会計の歳入歳出決算は、第3表のとおりです。

【第3表】令和4年度特別会計決算の状況

（単位：千円、％）

区 分		歳入決算額	予算額 に対する 割合	歳出決算額	予算額 に対する 割合	歳入歳出 差引残額
国保	事業勘定	10,315,157	98.57	10,204,402	0.10	110,755
	直営診療施設勘定	15,893	102.02	13,184	0.08	2,709
後期高齢者医療		1,417,212	97.38	1,411,589	0.10	5,623
介護	保険事業勘定	13,181,175	99.47	12,672,506	0.10	508,669
	介護サービス事業勘定	59,769	96.26	59,769	0.10	0
浄化槽事業		395,971	97.63	395,048	0.10	923
バス事業		116,795	94.58	116,795	0.09	0
米里財産区		4,132	97.48	4,132	0.10	0
工業団地整備事業		984,730	58.83	984,406	0.06	324
計		26,490,834	96.48	25,861,831	0.09	629,003

第2 令和4年度市民負担の状況

第1図でも示しているように、市税は自主財源として市政運営に欠かすことのできない財源であり、市の収入総額のおおよそ2割を占めています。これを市民1人当たり及び1世帯当たりに換算すると、第4表のとおりとなります。

なお、一般会計歳出総額（繰越額を含む。）も同様に換算すると、市民1人当たり568,048円、1世帯当たり1,358,485円の経費となります。市民負担額とこの経費との差額は、地方交付税や国・県支出金などの依存財源で賄われています。

また、行政経費のうち公債費のみに要した経費は、市民1人当たり83,628円、1世帯当たり199,995円となりました。

【第4表】市民負担の状況

(単位：円)

区 分	令和3年度		令和4年度	
	市民1人当たり	1世帯当たり	市民1人当たり	1世帯当たり
市民税	50,834	123,962	55,231	132,085
固定資産税	56,005	136,572	58,985	141,062
その他の税	11,671	28,461	12,469	29,820
計	118,510	288,995	126,685	302,967

注) 人口及び世帯数は、各年度3月末現在の住民基本台帳による。

令和3年度 人口112,538人、世帯数46,149世帯

令和4年度 人口110,877人、世帯数46,363世帯

第3 令和5年度予算の状況

1 一般会計

令和5年度一般会計の歳入歳出当初予算は、6月に公表したとおり61,576,000千円でしたが、繰越額789,419千円と、4月臨時会、5月臨時会、6月定例会、7月専決、8月臨時会及び9月定例会において4,328,932千円を増額補正した結果、令和5年9月30日現在で66,694,351千円となりました。

2 特別会計

7つの特別会計の歳入歳出予算の状況は、第5表のとおりです。

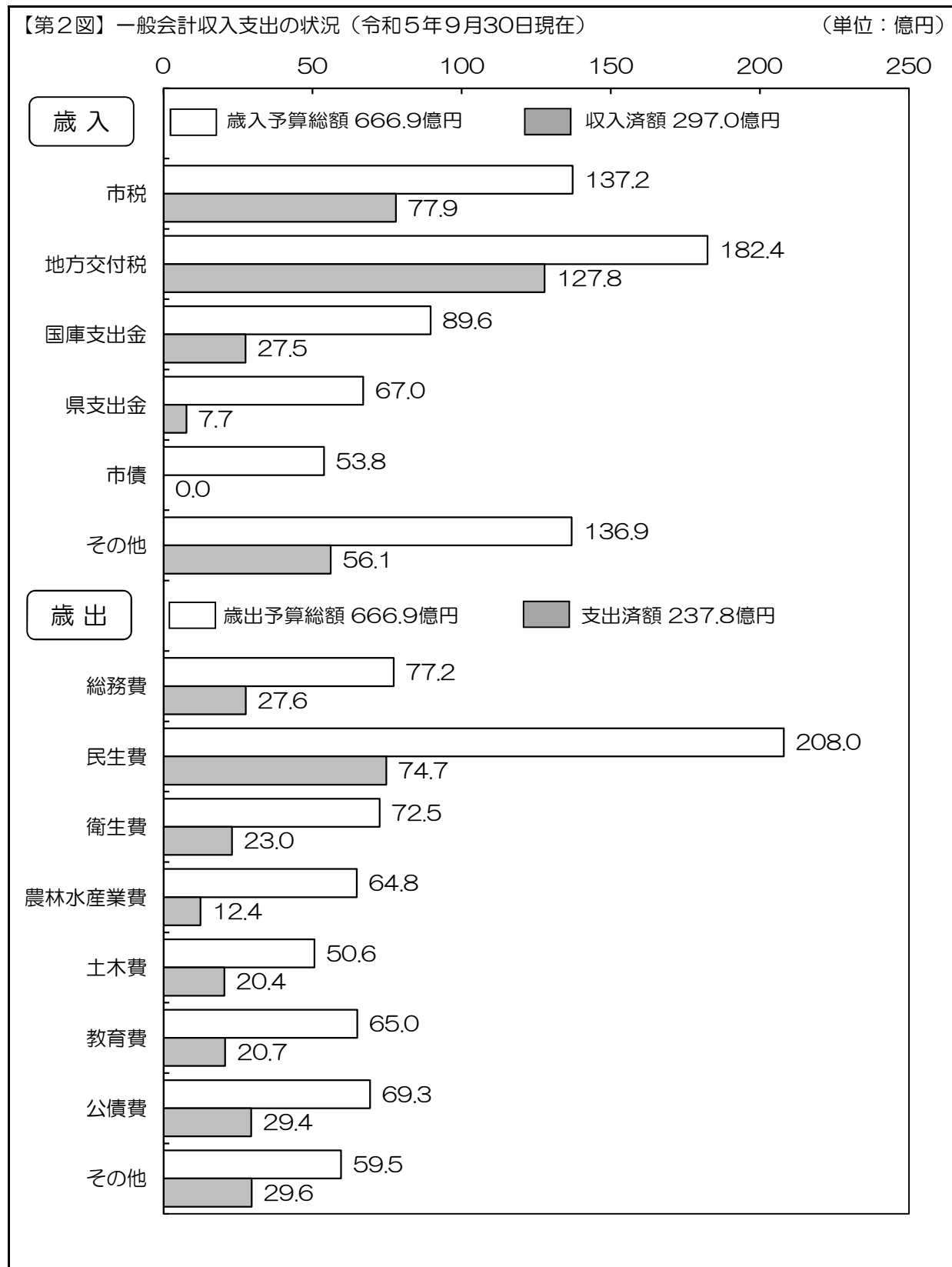
【第5表】令和5年度特別会計補正等の状況（令和5年9月30日現在）（単位：千円）

区 分		令和5年度 当初予算額	繰越額	6月定例会 補正予算額	9月定例会 補正予算額	計
国 保	事業勘定	10,495,100	0	82	35,672	10,530,854
	直営診療施設勘定	17,074	0	4	0	17,078
後期高齢者医療		1,471,642	0	5	0	1,471,647
介 護	保険事業勘定	13,321,053	0	134	532,888	13,854,075
	介護サービス事業勘定	31,309	0	0	234	31,543
浄化槽事業		461,951	0	0	0	461,951
バス事業		120,002	0	0	0	120,002
米里財産区		6,555	0	0	0	6,555
工業団地整備事業		1,558,162	689,301	0	0	2,247,463
計		27,482,848	689,301	225	568,794	28,741,168

第4 令和5年度収入支出の状況

1 一般会計

一般会計の令和5年度予算の収入支出の状況は、第2図のとおりです。



2 特別会計

7つの特別会計の令和5年度予算の収入支出の状況は、第6表のとおりです。

【第6表】特別会計収入支出の状況（令和5年9月30日現在）（単位：千円）

区 分		予算額	収入済額	支出済額
国 保	事業勘定	10,530,854	3,910,876	3,860,256
	直営診療施設勘定	17,078	3,196	4,466
後期高齢者医療		1,471,647	522,180	366,156
介 護	保険事業勘定	13,854,075	5,853,602	5,327,216
	介護サービス事業勘定	31,543	5,519	9,768
浄化槽事業		461,951	83,397	175,345
バス事業		120,002	3,371	44,156
米里財産区		6,555	25	1,221
工業団地整備事業		2,247,463	324	32,658
計		28,741,168	10,382,490	9,821,242

注) 特別会計の収入不足額は一般会計の収入余剰額で補填している。

第5 令和5年度市有財産、市債及び一時借入金の状況

1 市有財産

令和5年9月30日現在における市有財産の状況は、第7表のとおりです。

【第7表】市有財産の状況（令和5年9月30日現在）

1 公有財産 (単位：㎡)

区分		数量	
土地	本庁舎	88,128.71	
	その他の行政機関	消防施設	46,455.53
		その他の施設	0.00
	公共用財産	学校	834,774.80
		公営住宅	199,124.22
		公園	2,164,748.77
		その他の施設	8,163,682.57
	山林※	58,774,278.80	
	その他	7,365,244.77	
	計	77,636,438.17	
建物	本庁舎	35,506.28	
	その他の行政機関	消防施設	9,989.78
		その他の施設	0.00
	公共用財産	学校	166,367.51
		公営住宅	60,441.93
		公園	22,715.25
		その他の施設	204,403.87
その他	94,204.71		
計	593,629.33		

※市有財産の山林面積には保安林を含まない。

2 有価証券 (単位：千円)

区分	金額
株券	387,774
出資	5,028,692
出捐	412,531
計	5,828,997

3 基金 (単位：千円)

区分	金額
財政調整基金	8,327,332
減債基金	306,432
その他の基金※	14,124,913
計	22,758,677

※一般会計及び特別会計が所管する基金。金額には現金のほか貸付等を含む。

4 立木 (単位：㎡)

区分	数量
材積	1,829,638

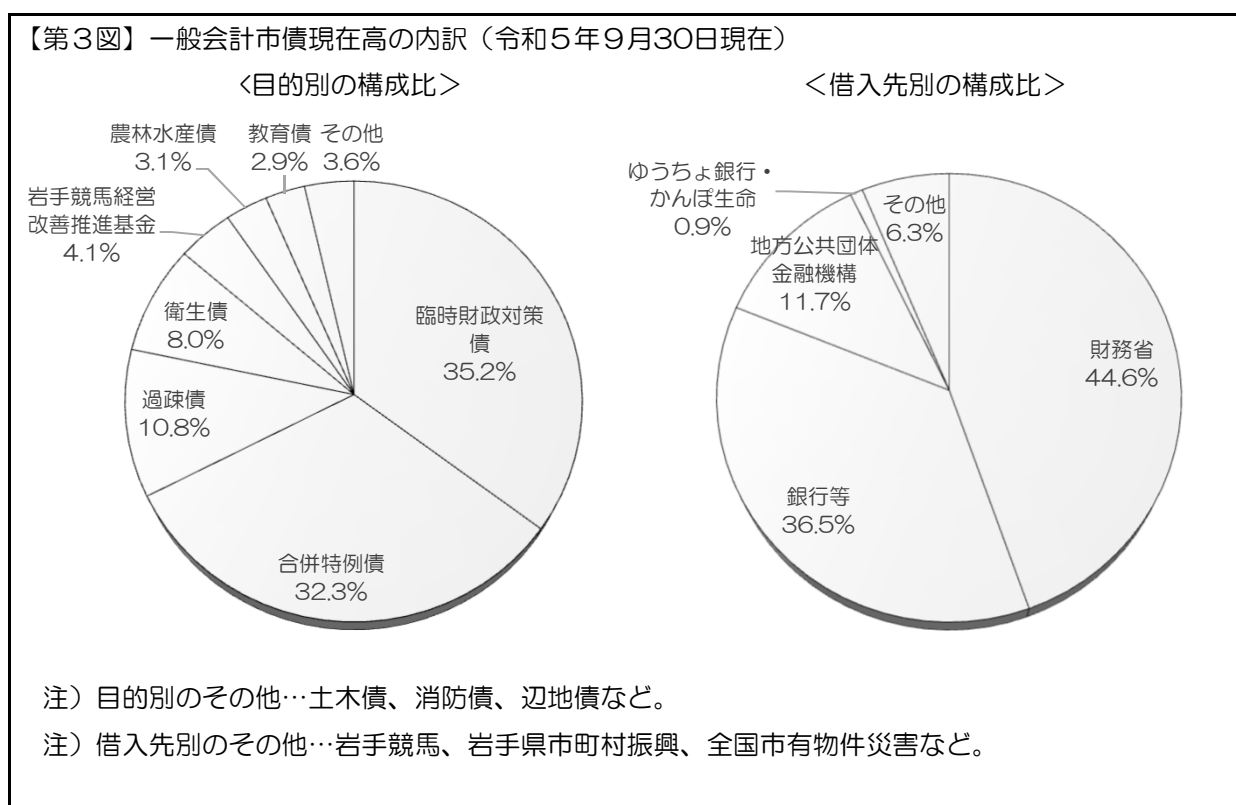
5 車両 (単位：台)

区分	数量	
バス	67	
普通自動車	乗用	21
	貨物	29
小型自動車	乗用	11
	貨物	13
軽自動車	乗用	40
	貨物	82
消防自動車等特殊車	196	
計	459	

2 市債

令和5年9月30日現在における一般会計の市債の現在高は51,372,193千円で、その内訳は、第3図のとおりです。現在高を市民1人当たりの金額に換算すると466,392円（1世帯当たり1,105,159円）となります（令和5年9月30日現在の住民基本台帳に基づく人口は110,148人、世帯数は46,484世帯）。

また、特別会計の市債の現在高は第8表のとおりで、特別会計全体では2,411,873千円となり、一般会計との合計額は53,784,066千円となります。一般会計と特別会計を合わせた市債の現在高は、市民1人当たりの金額に換算すると488,289円（1世帯当たり1,157,045円）となります。



【第8表】特別会計市債現在高の状況（令和5年9月30日現在）

（単位：千円）

区分		金額	区分	金額
国保	事業勘定	13,000	浄化槽事業	1,259,023
	直営診療勘定	—	バス事業	84,231
後期高齢者医療		—	米里財産区	—
介護	保険事業勘定	—	工業団地整備事業	1,051,548
	介護サービス事業勘定	4,071	特別会計合計	2,411,873

3 一時借入金

令和5年9月30日現在における一時借入金の残高はありません。